

<p>第 10-12 回 (2009.06.12,19,26)</p>	<p>『インターネット情報およびデータベースとその活用法』 金子周司教授 (薬学研究科)</p>
<p>● 第 10 回講義 (6 月 12 日)… 受講生数:67 名 ・配布物：なし(講義資料は後日、機構 HP>情報探索入門のページにアップ) http://www3.kulib.kyoto-u.ac.jp/lesson/zengaku/2009/Net_DB.pdf</p> <p>◇ 講義目的 <インターネット情報およびデータベースとその活用法> ・インターネットやデータベースの現状を理解し、得られる情報の効用や特性について述べるができる。</p> <p>◇ 講義内容</p> <p>○ 学術情報とインターネット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究と文献： 研究の価値は「世界初」であることが重要。そのためには「1. 研究テーマを決める, 2. 文献情報から仮説を立てる, 3. 実験や調査をする, 4. 結果を文献と合わせて考察する, 5. 論文を書いて公表する」といったプロセスをふむ必要がある。 ・学術情報＝文献?： 学術情報は図書や雑誌といった永続性が保証されている文献のほかにも、データベースやウェブページのように必ずしも永続性が保証されていない情報もある。 ・文献検索： 二次情報(抄録検索)から一次情報(冊子体)が基本だが、学術雑誌の電子化(投稿・編集・出版・公開)により直接一次情報にアクセスできるようになっている。 ・インターネットと学術情報： 学術情報は本来インターネット向き(多種類, 少数, 世界共通)。医学・生命科学では 90 年代に電子化(抄録 DB と電子編集・出版のリンクや遺伝子や物質 DB との統合)が開始。※Web と PDF が登場してきたことで電子化がすすむ。 ・Entrez/PubMed 統合データベース： <ul style="list-style-type: none"> ：医学図書館 NLM の下部組織として遺伝情報センターNCBI を設置 ：研究者が作った遺伝子情報と図書館の書誌情報が融合 ：今では化合物や疾患も統合されている ：統制語 MeSH が柔軟な検索を可能に ・情報検索における現実的問題： <ul style="list-style-type: none"> ：表記のゆれ：“たばこ” “タバコ” “煙草” ：同義語：“後天性免疫不全症候群” “エイズ” ：多義語(特に略語)：“AV” “CD” ：階層性：“京都” “京都府” “京都市” ：英語と日本語：“vector” “ベクター” “ベクトル” <p>○ ライフサイエンス辞書 Life Science Dictionary (LSD)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ電子辞書を作ったか： 卒業研究や英語での論文執筆や国際学会の発表など英語で苦勞する学生・大学院生が多い。需要はあっても大変なので電子用語集は誰もつくりたがらない。 ・学生にありがちなミス： <ul style="list-style-type: none"> ：学習辞書で学術論文を読もうとする ：日本語で書いてから英訳する ：ネットで日本語の情報ばかり集める ：同義語, 表記ゆれ, 粒度に無頓着 ・オンライン辞書サービス WebLSD： 英和・和英・出現頻度・発音・用例・共起検索・Pubmed 連携 ・どうやって作ったか： 1. Native speaker の PubMed 抄録などから大量のテキストコーパスを作成, 2. 単語の出現頻度や隣接数を数えて用語を収集(英語, 日本語それぞれに), 3. 同じ意味をもつ語句を対訳とする, 4. MeSH ツリーと照合する ・応用例： 電子カルテからの副作用情報の発見, オンデマンド英語教材, パソコン辞書, iPod コンテン 	

ツ

- **LSD プロジェクト:** シソーラスから連想検索へ、テキストマイニングへの応用、Methodology は確立している所以他分野の専門辞書にも応用可能

○ 演習のツボと落とし穴

- **インターネット演習:** 課題の概要、目標および過去問題の紹介。情報やサイトの信頼性、検索語による結果の差異などを考察できるようになることが目標。
- **英語の医学系論文を探す:** 医学系の場合はPubMed(最新情報に向く、ソーラス・リンク充実)、Web of Science(正式な被引用状況を調べられる)、Google Scholar(手軽に代表的論文を調べられる)などデータベースの特長にあわせて使い分けるとよい。
- **検索のポイント**
 - : いつの時点の情報か。
 - : 正しい名前(用語)は何か。
 - : どうキーワードを掛け合わせるか。
 - : どこが情報の発信源か。
 - : 表記のゆれ、同義語、言い換え表現
 - : ネットには諸説入り乱れている
 - : 科学的な情報=総説や論文を探す
 - : 科学的情報は英語で検索する
 - : 科学的情報に「定説」はない
- **データベース演習:** 課題の概要、目標の紹介。代表的データベースを使えるようになること、検索した情報の要約ができること、情報がない場合はその原因を考えられることが目標。
- **データベースの紹介:** Read, Web of Knowledge, KAKEN
- **研究業績検索のポイント:**
 - : 複数の情報源をあたる
 - : 本当にその人かどうか確かめる(同姓同名も多い)
 - : 情報を整理する(重要な情報は何か) ※被引用回数やIFなどの指標も参考に
 - : 情報がない場合の理由を考える

● 第11回演習(6月19日) … 受講者数:86名

● 第12回演習(6月26日) … 受講者数:83名